

「クラシックのいろは」とは

初心者でも親しみやすいクラシック音楽を通じ、10年後には地域人口の1%が常にクラシックコンサートに足を運んでくれることを目的に2015年度に立ち上げたふんとのプロジェクトです。バロック音楽からスタートし、古典派、ロマン派へとクラシック音楽の歴史を追いながら開催し、9年目の「クラシックのいろは2023」では『19世紀ロマン派名曲集』と題し、作曲家もバラエティーに富んだプログラムでナビゲーターの寺岡清高氏とともに探求してまいります。

2023 は全公演オーケストラ！

3公演とも大阪交響楽団によるオーケストラの演奏となります。迫力ある演奏と共に、19世紀ロマン派の名曲をゆっくりとお楽しみください。

クラシック音楽を
より身近に
感じるために…

開演15分前 のプレトーク

全ホール公演の開演15分前にナビゲーターの寺岡清高氏によるプレトークがあります。曲の聴きどころや楽しみ方などわかりやすく解説します。

開催日前

のプレレクチャー

伊賀コミュニティオーケストラの指揮者 鳥居氏による「なるほど〜クラシック」を開催します。「クラシックのいろは2023」をよりわかりやすく鑑賞するための無料レクチャーです。
※詳細は裏面をご覧ください。

Hall Concert Schedule

19世紀ロマン派名曲集

会場：伊賀市文化会館

Vol.1

2023年

7/17(祝)【オーケストラ】

ダイナミックに劇的に!

- ・死の舞踏／サン＝サーンス
- ・交響詩「前奏曲」／リスト
- ・幻想交響曲／ベルリオーズ

指揮・ナビゲーター/寺岡清高
管弦楽/大阪交響楽団

14:30 開場
15:00 開演

Vol.2

2023年

12/2(土)【オーケストラ】

ロマン派ヴァイオリン協奏曲聴き比べ

- ・ヴァイオリン協奏曲／メンデルスゾーン
- ・ヴァイオリン協奏曲 第1番／ブルッフ
- ・ヴァイオリン協奏曲／チャイコフスキー

指揮・ナビゲーター/寺岡清高
ヴァイオリン/北川千紗
管弦楽/大阪交響楽団

14:30 開場
15:00 開演

Vol.3

2024年

2/4(日)【オーケストラ】

哀愁の北欧プログラム

- ・交響詩「フィンランディア」／シベリウス
- ・ピアノ協奏曲／グリーグ
- ・交響曲第5番／シベリウス

指揮・ナビゲーター/寺岡清高
ピアノ/イリーナ・メジュエワ
管弦楽/大阪交響楽団

14:30 開場
15:00 開演

チケット好評発売中!!

■指定席■

3回セット券(Vol.1~Vol.3)	7,500円
※Vol.2(単発券)	3,300円
※Vol.3(単発券)	3,300円

■自由席■〔Vol.1~Vol.3〕

一般	3,000円
SaMaZaMa Club 会員	2,800円
高校生以下	800円
ペアチケット(2枚)	5,000円

大変お得なセット券(残席わずか)オーケストラ3回公演が毎回同じ席で7,500円鑑賞できます。

※Vol.2・Vol.3の単発指定席の発売は7/18(日)から残席がある場合のみ販売します。

※セット券とペアチケットは、伊賀市文化会館のみで販売します。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※車椅子でご来場の方は、伊賀市文化会館にお問合せください。



指揮・ナビゲーター

寺岡清高

Kei-Uesugi



ヴァイオリン

北川千紗

Chisa Kitagawa

2020年、第89回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)含む4つの特別賞を受賞。第5回クレモナ・国際ソロヴァイオリンコンクールを含め3つの史上最年少優勝を皮切りに2009年より11の国際コンクールとオーディションにおいて第1位とグランプリを獲得している。



ピアノ

イリーナ・メジュエワ

Irina Mejeva

2015年、第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞(クラシック部門、独奏・独唱部門)受賞。他多数受賞。2017年には初の著書「ピアノの名曲 聴きどころ 弾きどころ」が講談社現代新書より刊行された。2021年4月より大阪音楽大学客員教授を務める。



管弦楽

©飯島 隆

大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

1980年創立。永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！」を提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2023年3月伊賀市・(公財)伊賀市文化都市協会と連携協定を締結。